

組織運営グループ基本方針

担当専務理事 牛谷 祐介

都城青年会議所は時代とともに変化し、社会も大きく変わり、価値観や考え方も多様性をおびてきました。組織運営においても定款や諸規定は遵守しながらも変えるべきところは変え、組織の要となるさらなる進化が必要であると考えます。これまでのブランディングは、J Cが実施する運動や事業をSNS・ITツールを通じて発信する広報活動にのみ注力しており、J Cの存在を特別な価値あるものとして高め続ける新たな運動が必要です。

まずは、メンバー自身の時間的余裕がない中でも情報共有するために、現行の運営方法を見直し、グループウェアの活用による管理運営システムを取り入れ、重要な事項に時間を費やすことで、能動的な運営を構築し、より良い組織を作り上げていきます。そして、LOMメンバーの目的意識を統一するために、厳粛な雰囲気を作り上げ、会員が方針を共有できる定時総会を開催し、会員意識を高めていきます。さらに、より質の高い事業を構築するために、時間配分や議案上程スケジュールの厳守、定期的な委員長会議開催による意識連携を図ることで、密度が濃い議論を可能とする理事会を開催し、密接な組織を作り上げていきます。また、信頼される組織を運営するために、組織内のガバナンスの強化を図り、定款・諸規定の把握、コンプライアンスの徹底を行い、透明性のある組織運営を構築してまいります。そして、J Cの本質的なブランディングを体現するために、歴史と伝統を継承し、新たな価値観・考え方のブランディングを実施し、メンバー自身がJ Cの存在価値を理解し、具現化することで、「J Cの存在価値」と「認知度」の双方を高めます。

革新的な組織運営の形成により、運動の質と効果、組織の一体感を高めることで進化を遂げ、事業の向上を図ることで、会員一人ひとりが、「明るい豊かな社会の実現」を成し得るために自信と誇りを持って、活動に取り組める都城青年会議所を創造してまいります。